

令和3年度第1回シティ・プロモーション係内検討委員会での意見と事務局の見解

	シティ・プロモーション係内検討委員会の意見 ※戦略に関する意見のみ抜粋	事務局の見解
1	戦略の中に、ブランドタグライン、キャラクターのことが触れられていない。	今回提示した資料は、「戦略、戦術」部分のみの記載となっているが、方針として今後皆さんにお見せする際には、戦略に至る前段としてのこれまでのプロモーションの流れを説明する中で記述することなどを考えている。
2	昨年開催されたアサカストリートテラスの事例のように、市民が主体となって発信することで、より日常の魅力が伝わると思う。	(意見として伺った)
3	コロナ禍の現在の状況や生活困窮者の立場からすると、福祉的な視点では「最高の日常」が受け入れづらい。	(意見として伺った)
4	「セグメント」などのカタカナ言葉を、分かりやすくしてほしい。	方針として今後広く皆さんにお示しする際には、分かりやすく表記したい。
5	戦術を立てる上では、行政のリソースの把握が大前提では。	戦略を検討する過程の中では、バックキャストिंगの手法を取っているが、詳細な戦術案を練っていく際には、しっかりとリソースを把握した上で進めていきたい。